

見える現実、知られざる真実

世界報道写真展



◎自然の部 単写真2位

生まれて初めてサイに出会った、サンプル族の若者たち。ケニアの人々のほとんどは、地元の野生動物を目にすることがない。組織犯罪網による密猟が、アフリカの大平原の大型動物の数を激減させている。人々の関心は野生動物の危機や、自然保護レンジャーと

密猟者の闘いに集中し、密猟阻止の前線に立つ先住民への支援策にはほとんど向かない。大型動物の生き残りの鍵を握るのは先住民だ。

アミ・ヴィタール(アメリカ、ナショナルジオグラフィック誌) ケニア北部、レワダウンス自然保護区

京都 2015 9.9 → 10.4 WED SUN

滋賀 2015 10.6 → 10.18 TUE SUN

立命館大学 衣笠キャンパス
国際平和ミュージアム中野記念ホール

開館時間: 9:30~16:30(入館は16:00まで)

休館日: 9月14日[月]、22日[火]、24日[木]

毎週金曜日はFriday Night Museumを実施、当特別展のみ19:00まで時間延長します。

京都駅(JR・近鉄)より JRバス・市バス50にて「立命館大学前」下車、徒歩5分。

阪急電車西院駅より 市バス205にて「わら天神前」下車、徒歩10分。※お車でのご来館はご遠慮ください。

立命館大学 びわこ・くさつキャンパス
エポック立命21 エポックホール

開場時間: 9:30~16:30(入場は16:00まで)

会期中無休

JR南草津駅より 近江鉄道バス「立命館大学行き」または「立命館大学経由飛鳥(とびしま)グリーンヒル行き」にて「立命館大学」下車。※お車でのご来場はご遠慮ください。

■参観料: 大人500円、中・高生300円、小学生200円 ■主催: 立命館大学国際平和ミュージアム、朝日新聞社、世界報道写真財団 ■後援: オランダ王国大使館、公益社団法人日本写真協会、公益社団法人日本写真家協会、全日本写真連盟、京都府、京都市(衣笠キャンパス開催分)、京都府教育委員会、京都市教育委員会、京都市内博物館施設連絡協議会、NHK京都放送局(衣笠キャンパス開催分)、KBS京都、滋賀県、草津市、大津市、滋賀県教育委員会、草津市教育委員会、大津市教育委員会、NHK大津放送局(びわこ・くさつキャンパス開催分)、びわ湖放送株式会社 ■協賛: キヤノンマーケティングジャパン株式会社
■お問い合わせ: 立命館大学国際平和ミュージアム 京都市北区等持院北町56-1 TEL.075-465-8151 FAX.075-465-7899 <http://www.ritsumei.jp/> ■公式サイト 世界報道写真展 2015 検索

世界報道写真展

見える現実、知られざる真実

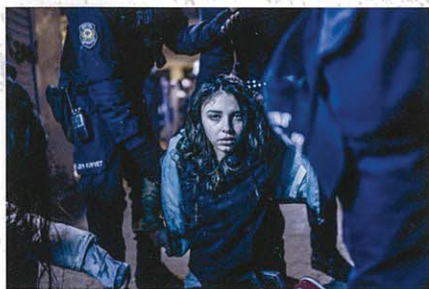
オランダで毎年開かれる「世界報道写真コンテスト」。世界各地の10万点近い応募作品の中から選ばれた大賞など、約150点の入賞作品を紹介する「世界報道写真展2015」を開催いたします。ケニアの自然保護区に生きる野生のサイとサンブル族の若者。自由を求め命を懸けて海を渡る人々。性的少数者の姿を美しい写真で表現した大賞作品など、同じ時代を生きる人たちの、普段目にすることが少ない現実を知ることのできる貴重な展覧会です。



◎一般ニュースの部 単写真2位

リビアから25キロ北の海で、イタリア海軍巡洋艦に救助された難民たち。2013年にシチリアとマルタの沖で子どもを含む何百人もの難民が水死したことを受け、イタリア政府は海軍に「私たちの海」と名付けた救援活動を行わせている。2014年だけでも15万人以上の難民が保護されイタリアに移送された。

マッシモ・セステーニ(イタリア)
2014年6月7日、リビア沖



◎スポットニュースの部 単写真1位

機動隊と反政府デモ隊の衝突中に負傷した若い女性。前年のデモに参加していた15歳の少年が亡くなり、葬儀後に抗議デモが催された。首都アンカラでは警察がデモ隊に催涙ガスと放水銃を使い、イスタンブールでは、少年の埋葬のため墓地へ向かっていた群衆が反政府スローガンを叫び、路上に放火した。

ピュレント・クルチ(トルコ、AFP通信)
2014年3月12日 トルコ、イスタンブール



◎現代社会の問題の部 単写真1位【世界報道写真大賞】

同性愛のカップル、ジョンとアレックス。ロシアでは、レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダー(LGBT)の暮らしが、ますます困難になっている。性的少数者は、法的、社会的差別や嫌がらせに加え、暴力的なヘイトクライム(憎悪犯罪)の被害に遭っている。

マックス・ニッセン(デンマーク、Scanpix/Panos Pictures)
ロシア、サンクトペテルブルク



◎スポーツの部 単写真1位

W杯トロフィーを見つめるアルゼンチンのメッシ。決勝後のマラカナン競技場での表彰式で。延長戦でドイツのマリオ・ゲッツェがゴールを決め、アルゼンチンは0-1で敗れた。

鮑泰良(中国、成都商報)
ブラジル、リオデジャネイロ



◎ポートレートの部 単写真1位

日曜学校へのバスを待つローリンダ。オーストラリアの恵まれない地域で、社会から切り離された若い女性のひとり。健康と幸福への道には、根強く残る貧困、人種差別、数世代にわたるトラウマの連鎖、暴力、依存症など幾多の壁が立ちふさがる。

ラファエラ・ロゼッラ
(オーストラリア、Oculi)
オーストラリア
ニューサウスウェールズ州モーリー



◎現代社会の問題の部 単写真2位

工場で働く19歳の魏さん。赤い塗料が漂う中、マスクとサンタ帽を身に付けて乾燥中のクリスマス飾りのそばにたずむ。勤務開始から数時間で全身が赤いすすで染まるため、1日に6枚のマスクを使い、帽子で髪を守っている。

陳栄輝(中国、City Express)
中国、浙江省金华市義烏

EVENT

公開記念講演会

——報道写真家の仕事——

講師 / 森住 卓氏

(フォトジャーナリスト)

京都

■申込不要、聴講無料 ■日時:2015年9月19日(土) 14:00~16:00

■会場:立命館大学衣笠キャンパス 以学館2号ホール

※詳細はホームページをご確認ください。